

亀岡市の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

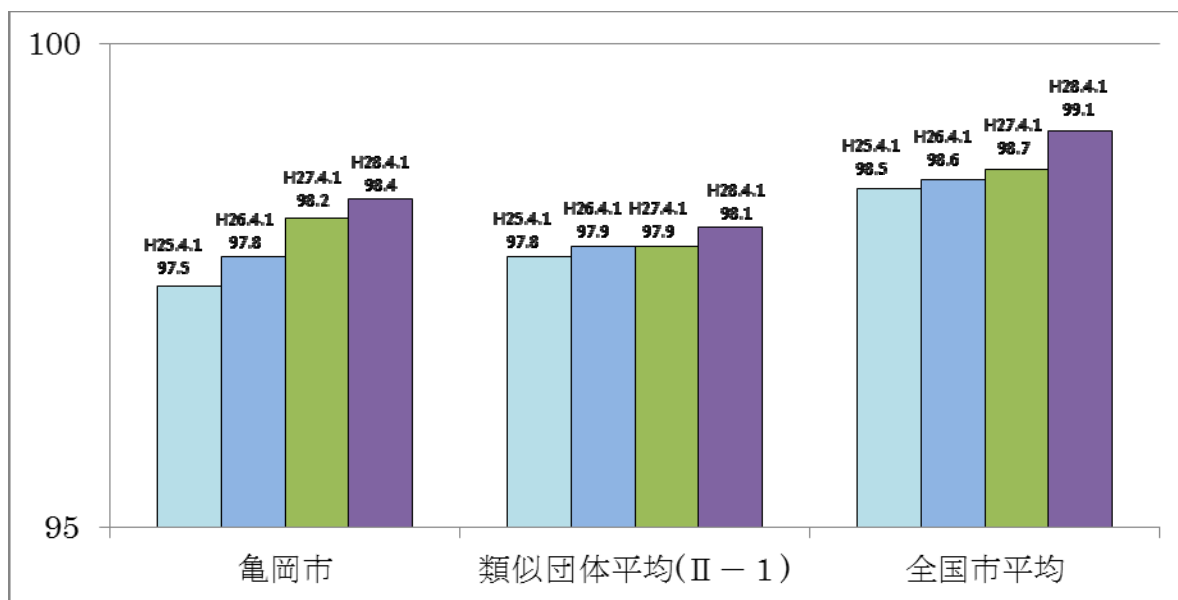
区 分	住民基本台帳人口 (平成28年1月1日)	歳 出 額 A	実質収支	人 件 費 B	人件費率 B / A	(参考) 26年度の人件費率
27年度	90,931人	34,752,918千円	410,458千円	5,912,478千円	17.0%	15.9%

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区 分	職員数 A	給 与 費				(参考) 一人当たり給与費 B / A	(参考)類似団体 平均一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
27年度	533人	1,980,227千円	602,565千円	796,375千円	3,379,167千円	6,340千円	5,999千円

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
 2 職員数は、平成27年4月1日現在の人数である。
 3 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいない。

(3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。
 3 平成25年は、国家公務員の時限的な（2年間）給与改定・臨時特例法による給与減額措置がないとした場合の値である。

(4) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

① 給料表の見直し

[**実施** 未実施]

実施内容（平均引下げ率、実施（実施予定）時期、経過措置の有無等具体的な内容（未実施の場合には、その理由））

（給料表の改定実施時期等）

給与制度の総合的見直しについては、平成28年4月1日実施した。

② 地域手当の見直し

実施内容（国基準における場合の支給割合及び当該団体の支給割合）

（支給割合）国基準6%に対し、亀岡市においても6%を支給。

（参考）

	平成28年度の 支給割合	見直し後の支給 割合（H30.4.1）	平成29年度の 支給割合
国基準による支給割合	6%	—	6%
亀岡市の支給割合	6%	—	6%

(5) 特記事項 現在の厳しい財政状況を考慮し、給与の削減措置を行っています。

削減項目	削減内容	削減期間	削減効果額
管理職手当削減 （5級以上）	7級7%減 5級・6級5%減	平成14年4月1日 から当分の間	年間約4,000千円 （平成28年度）

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成28年4月1日現在）

① 一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 （国比較ベース）
亀岡市	41.3歳	310,254円	405,208円	356,684円
京都府	43.5歳	330,730円	417,366円	381,393円
国	43.6歳	331,816円	—	410,984円
類似団体	42.5歳	320,058円	386,078円	350,303円

②技能労務職

区 分	公 務 員					民 間			参 考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国比較ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	
亀岡市	50.6歳	3人	300,633円	337,080円	325,561円	—	—	—	—
うち用務員作業員	50.6歳	3人	300,633円	337,080円	325,561円	用務員	55.2歳	199,900円	1.69
京都府	55.0歳	230人	356,170円	407,735円	389,717円	—	—	—	—
国	50.4歳	2,876人	287,447円	—	329,358円	—	—	—	—
類似団体 (Ⅱ-1)	50.6歳	34人	314,663円	344,997円	331,800円	—	—	—	—

区 分	参 考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
亀岡市	5,946,685円	2,732,900円	2.17
うち用務員作業員	5,946,685円	2,732,900円	2.17

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています。(平成25年～平成27年の3ヶ年平均)

※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません。

※年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値です。

③教育職(小・中学校(幼稚園))

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
亀岡市	42.7歳	330,875円	407,692円
京都府	41.3歳	354,103円	409,230円
類似団体	40.4歳	300,625円	334,533円

(注) 1 「平均給料月額」とは、平成28年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などの全ての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(=時間外勤務手当等を除いたもの)で算出している。

(2) 職員の初任給の状況(平成28年4月1日現在)

区 分		亀 岡 市	京 都 府	国
一般行政職	大学卒	176,700円	185,600円	176,700円
	高校卒	144,600円	150,900円	144,600円
技能労務職	高校卒	—	—	—
	中学卒	—	—	—
教育職	大学卒	—	207,300円	—
	高校卒	—	—	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況（平成28年4月1日現在）

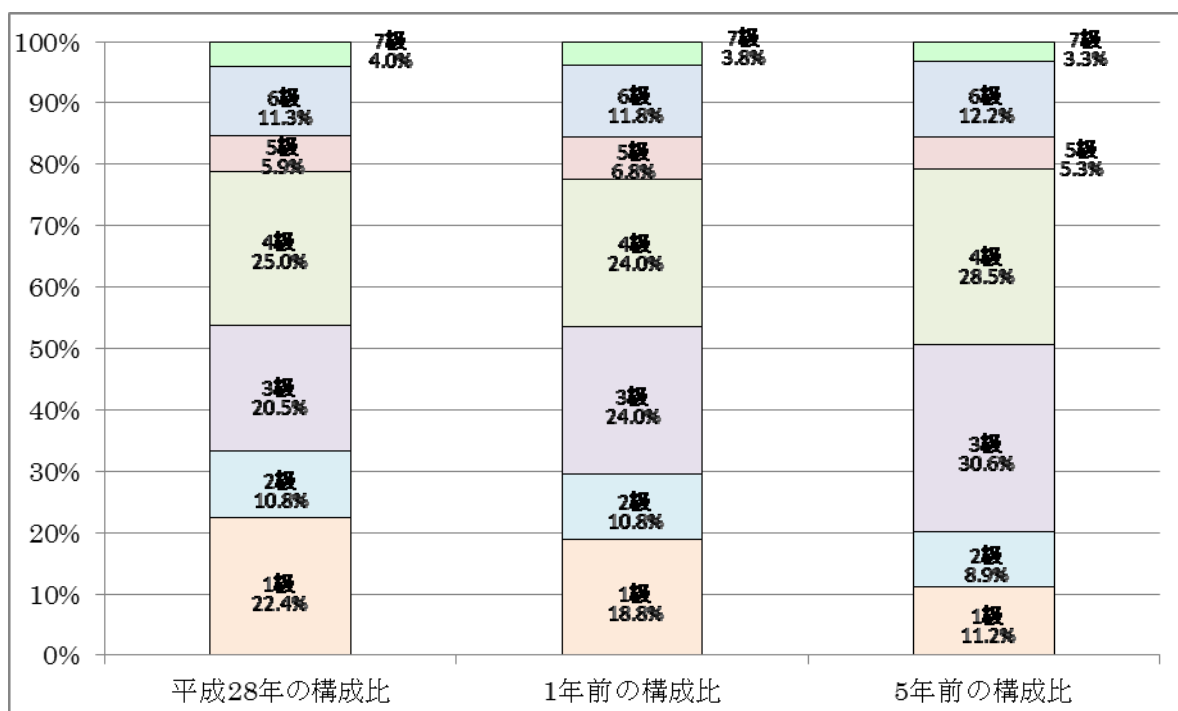
区分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	255,271円	356,000円	373,233円	396,511円
	高校卒	—	313,075円	—	370,175円
技能労務職	高校卒	—	—	—	—
	中学卒	—	—	—	—
教育職	大学卒	—	—	—	—
	高校卒	—	—	—	—

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（平成28年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
7級	部長	17人	4.0%	361,300円	445,000円
6級	次長・課長	48人	11.3%	317,000円	411,000円
5級	副課長	25人	5.9%	286,200円	393,800円
4級	係長	106人	25.0%	259,900円	387,800円
3級	主任	87人	20.5%	226,400円	348,800円
2級	主査	46人	10.8%	190,200円	303,000円
1級	主事・主事補	95人	22.4%	140,100円	246,100円

- (注) 1 亀岡市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 昇給への勤務成績の反映状況

平成 28 年 4 月 2 日から平成 29 年 4 月 1 日 までにおける運用	亀岡市		国	
	管理職員	一般職員	特定管理 職員	一般職員
イ 人事評価を実施した	○	○	○	○
標準に加え、上位及び下位の区分も適用			○	○
標準に加え、上位の区分も適用				
標準に加え、下位の区分も適用				
標準の区分のみ適用	○	○		
ロ 人事評価を実施していない				

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

亀岡市	京都府	国
1人当たり平均支給額(27年度) 1,442千円	1人当たり平均支給額(27年度) 1,694千円	—
(27年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.60 月分 (1.45)月分 (0.75)月分	(27年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.60 月分 (1.45)月分 (0.75)月分	(27年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.60 月分 (1.45)月分 (0.75)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・管理職加算 10%、20% ・役職加算 5%～20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・管理職加算 10%～25% ・役職加算 5%～20%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への勤務成績の反映状況(一般行政職)

平成 28 年度中における運用	亀岡市		国	
	管理職員	一般職員	特定管理 職員	一般職員
イ 人事評価を実施した	○	○	○	○
標準に加え、上位及び下位の成績率も適用			○	○
標準に加え、上位の成績率も適用				
標準に加え、下位の成績率も適用				
標準の成績率のみ適用	○	○		
ロ 人事評価を実施していない				

(2) 退職手当（平成28年4月1日現在）

亀岡市			国		
(支給率)	自己都合	応募認定・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分	勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分	勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分	最高限度額	49.59月分	49.59月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%)		
(退職時特別昇給 無)					
1人当たり平均支給額 472千円 20,401千円					

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、27年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当（平成28年4月1日現在）

支給実績(27年度決算)			133,712千円
支給職員1人当たり平均支給年額(27年度決算)			232,139円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
亀岡市	6%	576人	6%
地域手当補正後ラスパイレス指数 (ラスパイレス指数)			98.4 (98.4)

(注) 地域手当補正後ラスパイレス指数とは、地域手当を加味した地域における国家公務員と地方公務員の給与水準を比較するため、地域手当の支給率を用いて補正したラスパイレス指数。

(補正前のラスパイレス指数 × (1 + 当該団体の地域手当支給率) / (1 + 国の指定基準に基づく地域手当支給率) により算出。)

(4) 特殊勤務手当（平成28年4月1日現在）

支給実績(27年度決算)		1,319千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(27年度決算)		48,847円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(27年度)		4.7%		
手当の種類(手当数)				
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (27年度決算)	左記職員に対する支給 単価
徴収事務等従事手当	市税等の徴収事務の 従事職員	市税等の徴収	210千円	月額2,500円(常時)
感染症防疫作業従事手当	感染症患者の救護、感 染症病原体附着物件 の処理等の従事職員	感染症患者の救護、 感染症病原体附着物 件の処理作業等	0千円	日額1,000円以内
行旅病人護送等従事手当	行旅病人の護送作業 等の従事職員	行旅病人の護送作業 等	0千円	1件3,000円以内
火葬従事手当	火葬業務の従事職員	火葬場での火葬業務	0千円	1件500円以内
社会福祉業務従事手当	福祉事務所勤務で現 業を行う社会福祉主 事の職員	福祉事務所での現業 を行う社会福祉主事 の業務	366千円	月額3,000円以内
清掃関係業務従事手当	清掃関係業務の従事 職員	清掃施設の点検、ご み収集運搬	606千円	月額7,000円(常時)
犬、ねこ等の死体収集 作業従事手当	犬、ねこ等の死体収集 作業の従事職員	犬、ねこ等の死体収 集作業	137千円	1件500円以内

(5) 時間外勤務手当

支給実績（27年度決算）	176,433千円
職員1人当たり平均支給年額（27年度決算）	376千円
支給実績（26年度決算）	177,561千円
職員1人当たり平均支給年額（26年度決算）	381千円

（注） 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（27年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

(6) その他の手当（平成28年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 （27年度決算）	支給職員1人当たり 平均支給年額 （27年度決算）
扶養手当	扶養親族のある職員に対し月額支給 ・配偶者13,000円 ・配偶者以外の親族各6,500円 ※配偶者がいない場合 ・1人分のみ11,000円 ※16～22歳の扶養親族 ・各5,000円加算	同	—	60,913千円	240,761円
住居手当	自ら居住する住宅を借受け家賃を支払っている職員に対し月額支給（家賃が12,000円を超える場合に限る） 最高27,000円/月	同	—	25,626千円	351,035円
通勤手当	通勤費用を直接負担する職員に対し月額支給 ・交通機関等 6月定期券基準 ・交通用具等（距離制） 最高24,400円/月	異	（国の制度） ・交通用具等（距離制） 最高31,600円/月	48,803千円	99,801円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職でその職務の特殊性に基づき月額支給 ・職務の級、職区分による定額制 ※特例的に上記の額から7級7%、5級・6級5%を減額して支給	異	（国の制度） ※削減措置なし	73,011千円	682,348円
休日勤務手当	休日において正規の勤務時間中に勤務を命じられ勤務した職員に対し支給 ・1時間当たりの給与額の135 / 100×時間数	同	—	8,867千円	26,233円

管理職員特別勤務手当	臨時又は緊急の必要により休日等に勤務した管理職員に対し支給 ・ 3,000円～6,000円 /勤務 (職務の級による) ※6時間/勤務の場合は ・ 6,000円～12,000円	異	(国の制度) ・ 6,000円～12,000円/勤務 (管理職の区分による)	39千円	
------------	---	---	--	------	--

5 特別職の報酬等の状況（平成28年4月1日現在）

区 分		給 料 月 額 等		
給料	市 区 町 村 長	985,000円	(参考) 類似団体における最高/最低額	
	副 市 町 村 長		787,000円	1,000,000円/560,000円 802,000円/564,400円
報 酬	議 長	560,000円	575,000円/341,000円	
	副 議 長	490,000円	515,000円/285,100円	
	議 員	440,000円	490,000円/268,200円	
期末手当	市 区 町 村 長	(27年度支給割合) 3.15月分		
	副 市 町 村 長	(27年度支給割合) 3.15月分		
退職手当	市 区 町 村 長	(算定方式)	(1期の手当額)	(支給時期)
	副 市 町 村 長	98.5万円×在職年数×550/100 78.7万円×在職年数×325/100	2,167万円 1,023万円	任期毎 任期毎
	備 考			

- (注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。
2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

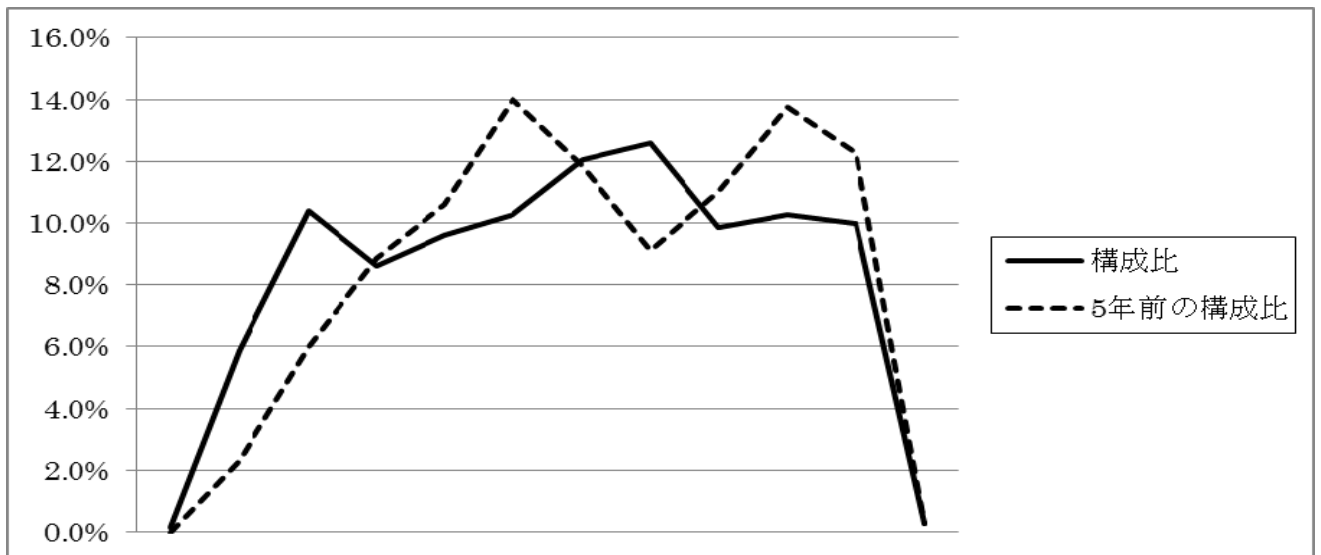
(各年4月1日現在)

部門	区分		職員数		対前年増減数	主な増減理由
			平成27年	平成28年		
普通会計部門	一般行政部門	議会	7	7	0	財産管理業務充実に伴う増 地域福祉業務充実に伴う増 環境保全業務縮小に伴う減
		総務	126	128	2	
		税務	34	34	0	
		民生	146	147	1	
		衛生	45	44	△1	
農林水産		29	29	0		
商工		13	13	0		
土木	65	65	0			
	計	465	467	2	<参考> 人口1万人当たり職員数 51.49人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 59.93人)	
	教育部門	68	67	△1	公民館業務縮小に伴う減	
	小計	533	534	1	<参考> 人口1万人当たり職員数 58.88人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 80.38人)	
公営企業計等部門	病院	水道	119	118	△1	欠員不補充
		下水道	27	29	2	業務調整による増
		その他	26	23	△3	業務調整による減
		その他	27	26	△1	介護保険事業縮小に伴う減
	小計	199	196	△3		
合計		732 [839]	730 [839]	△2	<参考> 人口1万人当たり職員数 80.49人	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況 (平成28年4月1日現在)



20歳 20歳 24歳 28歳 32歳 36歳 40歳 44歳 48歳 52歳 56歳 60歳
 歳 } } } } } } } } } } } 歳
 未 23歳 27歳 31歳 35歳 39歳 43歳 47歳 51歳 55歳 59歳 以上
 満 上

区分	20歳未満	20歳23歳	24歳27歳	28歳31歳	32歳35歳	36歳39歳	40歳43歳	44歳47歳	48歳51歳	52歳55歳	56歳59歳	60歳以上	計
職員数	1人	43人	76人	63人	70人	75人	88人	92人	72人	75人	73人	2人	730人

(3) 職員数の推移

(単位：人・%)

部門別 \ 年度	23年	24年	25年	26年	27年	28年	過去5年間の増減数(率)
一般行政	463	457	469	464	465	467	4(0.9%)
教育	77	75	70	72	68	67	△10(△13.0%)
普通会計計	540	532	539	536	533	534	△6(△1.1%)
公営企業等会計計	195	191	198	201	199	196	1(0.5%)
総合計	735	723	737	737	732	730	△5(△0.7%)

(注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

2 合併した団体にあつては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。

7 公営企業職員の状況

(1) 上水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 26年度の総費用に占 める職員給与費比率
27年度	1,352,393千円	178,824千円	135,346千円	10.0%	8.7%

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費 67,312千円を含まない。

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)全国市町村平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
27年度	29人	103,861千円	25,613千円	40,524千円	169,998千円	5,862千円	6,190千円

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。

2 職員数は、平成28年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

削減項目	削減内容	削減期間	削減効果額
管理職手当削減 (5級以上)	7級 7%減 5級・6級 5%減	平成14年4月1日 から当分の間	年間約4,000千円 (平成28年度)

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況 (平成28年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
亀岡市	43.6歳	325,721円	488,718円
団体平均	44.7歳	346,797円	514,785円
事業者	—	—	—

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

亀岡市	亀岡市 (一般行政職・団体平均等)
1人当たり平均支給額 (平成27年度) 1,397千円	1人当たり平均支給額 (平成27年度) 1,442千円
(平成27年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.60 月分 (0.75)月分	(平成26年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.60 月分 (0.75)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~15%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（平成28年4月1日現在）

亀岡市			亀岡市（一般行政職）		
（支給率）	自己都合	応募認定・定年	（支給率）	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分	勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分	勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分	最高限度額	49.59月分	49.59月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%)		
（退職時特別昇給 無）			（退職時特別昇給 無）		
1人当たり平均支給額 0千円 22,591千円			1人当たり平均支給額 472千円 20,401千円		

（注）退職手当の1人当たり平均支給額は、平成27年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当（平成28年4月1日現在）

支給実績（平成27年度決算）		6,700千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（27年度決算）		231,043円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度（支給率）
亀岡市	6%	29人	6%

エ 特殊勤務手当（平成28年4月1日現在）

支給実績（27年度決算）		0千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（27年度決算）		0円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（27年度）		0%		
手当の種類（手当数）		2種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (27年度決算)	左記職員に対する支給単価
水道料金等滞納整理従事手当	水道料金等滞納整理の従事職員	水道料金等の滞納整理業務	0千円	日額 150円 月額 2,500円（常時）
危険不快作業従事手当	著しく危険、不快な作業の従事職員	著しく危険、不快な作業	0千円	日額 200円

オ 時間外勤務手当

支給実績（27年度決算）	7,815千円
職員1人当たり平均支給年額（27年度決算）	390,748円
支給実績（27年度決算）	5,562千円
職員1人当たり平均支給年額（27年度決算）	252,833円

（注）時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当（平成28年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異動	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (27年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額 (27年度決算)
扶養手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	2,790千円	253,636円
住居手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	945千円	236,250円
通勤手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	2,372千円	91,237円
管理職手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	5,068千円	724,010円
管理職特別勤務手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	99千円	33,000円

(2) 下水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 26年度の総費用に占 める職員給与費比率
27年度	2,103,733千円	102,826千円	89,753千円	4.3%	4.3%

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費 51,277千円を含まない。

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)全国市町村平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
27年度	20人	71,052千円	15,600千円	29,770千円	116,422千円	5,821千円	6,129千円

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。

2 職員数は、平成28年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

削減項目	削減内容	削減期間	削減効果額
管理職手当削減 (5級以上)	7級7%減 5級・6級5%減	平成14年4月1日 から当分の間	年間約4,000千円 (平成28年度)

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況 (平成28年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
亀岡市	42.5歳	321,447円	485,091円
団体平均	43.6歳	343,506円	511,273円
事業者	—	—	—

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

亀岡市	亀岡市 (一般行政職・団体平均等)
1人当たり平均支給額 (平成27年度) 1,489千円	1人当たり平均支給額 (平成27年度) 1,442千円
(平成27年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45) 月分 勤勉手当 1.60 月分 (0.75) 月分	(平成27年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45) 月分 勤勉手当 1.60 月分 (0.75) 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~15%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（平成28年4月1日現在）

亀岡市			亀岡市（一般行政職）		
（支給率）	自己都合	応募認定・定年	（支給率）	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分	勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分	勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分	最高限度額	49.59月分	49.59月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%)	
（退職時特別昇給	無		（退職時特別昇給	無	
1人当たり平均支給額	0千円	0千円	1人当たり平均支給額	472千円	20,401千円

（注）退職手当の1人当たり平均支給額は、平成27年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当（平成28年4月1日現在）

支給実績（平成27年度決算）		4,466千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（27年度決算）		223,299円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度（支給率）
亀岡市	6%	20人	6%

エ 特殊勤務手当（平成28年4月1日現在）

支給実績（27年度決算）		41千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（27年度決算）		4,533円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（27年度）		45.0%		
手当の種類（手当数）		2種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (27年度決算)	左記職員に対する支給単価
水道料金等滞納整理従事手当	水道料金等滞納整理の従事職員	水道料金等の滞納整理業務	0千円	日額 150円 月額 2,500円（常時）
危険不快作業従事手当	著しく危険、不快な作業の従事職員	著しく危険、不快な作業	41千円	日額 200円

オ 時間外勤務手当

支給実績（27年度決算）	4,260千円
職員1人当たり平均支給年額（27年度決算）	266千円
支給実績（26年度決算）	4,540千円
職員1人当たり平均支給年額（26年度決算）	267千円

（注）時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当（平成28年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異動	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (27年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額 (27年度決算)
扶養手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	1,630千円	181,090円
住居手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	1,458千円	291,600円
通勤手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	2,140千円	118,889円
管理職手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	1,764千円	588,020円
管理職特別勤務手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	0千円	0円

(3) 病院事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 26年度の総費用に占 める職員給与費比率
27年度	2,406,703千円	△400,796千円	1,061,006千円	44.1%	41.7%

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)全国市町村平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
27年度	119人	488,812千円	210,322千円	174,873千円	874,007千円	7,345千円	6,792千円

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。

2 職員数は、平成28年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

削減項目	削減内容	削減期間	削減効果額
管理職手当削減 (5級以上)	7級7%減 5級・6級5%減	平成14年4月1日 から当分の間	年間約4,000千円 (平成28年度)

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（平成28年4月1日現在）

区 分		平均年齢	基本給	平均月収額
亀 岡 市	医師	47.5歳	579,478円	1,443,982円
	看護師	39.7歳	321,524円	478,555円
	事務職員	41.6歳	324,070円	610,483円
	医療技術職員	40.7歳	319,932円	519,962円
団 体 平 均	医師	44.4歳	564,493円	1,390,925円
	看護師	39.0歳	289,980円	458,898円
	事務職員	42.9歳	326,257円	496,398円
	医療技術職員	—	—	—
事 業 者		—	—	—

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

亀 岡 市	亀岡市（一般行政職）	団体平均
1人当たり平均支給額（27年度） 1,470千円	1人当たり平均支給額（27年度） 1,442千円	1人当たり平均支給額（27年度） 1,332千円
(27年度支給割合) 期末手当 2.6月分 勤勉手当 1.6月分 (1.45)月分 (0.75)月分	(27年度支給割合) 期末手当 2.6月分 勤勉手当 1.6月分 (1.45)月分 (0.75)月分	(27年度支給割合) 期末手当 2.6月分 勤勉手当 1.6月分 (1.45)月分 (0.75)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5～15%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（平成28年4月1日現在）

亀岡市			亀岡市（一般行政職）		
（支給率）	自己都合	応募認定・定年	（支給率）	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分	勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分	勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分	最高限度額	49.59月分	49.59月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%)		
（退職時特別昇給 無）			（退職時特別昇給 無）		
1人当たり平均支給額 1,293千円 1,844千円			1人当たり平均支給額 472千円 20,401千円		

（注）退職手当の1人当たり平均支給額は、平成27年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当（平成28年4月1日現在）

支給実績（平成27年度決算）		35,166千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（27年度決算）		295,512円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度（支給率）
亀岡市	6%（医師以外）	103人	6%
	15%（医師）	15人	—

エ 特殊勤務手当（平成28年4月1日現在）

支給実績（27年度決算）		42,319千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（27年度決算）		455,043円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（27年度）		76.2%		
手当の種類（手当数）		4種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (27年度決算)	左記職員に対する 支給単価
放射線取扱作業 手当	放射線作業に従事した職員 (診療放射線技師等)	診療放射線業務	463千円	日額250円 月額5,000円(常時)
夜間看護手当	深夜(22:00~翌5:00)にお いて行われる看護等の業務 に従事した職員(看護師等)	深夜病棟勤務の 業務	17,455千円	1回6,800円 深夜の一部の場合 4時間以上1回3,300円 2~4時間1回2,900円 2時間未満1回2,000円
自宅待機手当	救急診療等のため自宅待機 を命じられた職員(医師等)	診療オンコール 自宅待機業務	5,580千円	1回2,500円以内
医師手当	診療業務に従事した医師	医師の診療業務	17,850千円	月額180,000円 150,000円、130,000円 90,000円、80,000円

オ 時間外勤務手当

支給実績（27年度決算）	67,878千円
職員1人当たり平均支給年額（27年度決算）	606千円
支給実績（26年度決算）	61,059千円
職員1人当たり平均支給年額（26年度決算）	531千円

（注）時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当（平成28年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (27年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (27年度決算)
扶養手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	12,320千円	195,550円
住居手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	6,178千円	343,208円
通勤手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	10,845千円	92,694円
管理職手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	9,782千円	1,222,786円
管理職特別勤務手当	一般行政職の制度と同じ	同	—	0千円	0円
宿日直手当	宿日直勤務に係る手当 ・医師1回20,000円 (外来患者の救急診療、 緊急手術対応20,000円 加算) ・医師以外の医療職職員 1回8,000円		医療職職員の当直業務 に対して支給	33,299千円	1,447,783円
初任給調整手当	専門的知識を必要とし、 かつ、採用による欠員の 補充が困難であると認め られる職に係る手当 ・月額308,000円以内 (採用の日から35年以内 の期間)		医師に対し て支給	40,021千円	2,858,629円